

静岡県小山町木質バイオマス(ガス化)熱電併給事業への出資決定・実行について

一般社団法人グリーンファイナンス推進機構（代表理事：品川 良一 以下、「機構」）は、富士総業株式会社（所在地：静岡県駿東郡小山町、代表取締役：込山 巧次 以下、「富士総業」）が静岡県小山町で計画する木質バイオマス(ガス化)熱電併給事業（以下、「本事業」）に対し、2億円の出資を決定し、実行しましたので、お知らせします。

本事業は地元事業者の富士総業が計画する木質ペレット・チップの生産及びガス化発電(熱電併給)を行う事業です。富士総業は、1983年より当地を中心に“一般・産業廃棄物の処理収集業”を営む傍ら、2013年より木質ペレットの製造事業を開始、2019年11月には本事業で導入する機器と同じ Burkhardt 社製木質バイオマス（ガス化）発電設備を導入し売電事業を営む等、本事業に通じる一定のノウハウを有する事業者です。

本事業のSPCとなる株式会社FOREST CYCLE（所在地：静岡県駿東郡小山町、代表取締役：込山 正一郎 以下、「FC」）は設立済みで、機構はA種優先株式で出資しました。

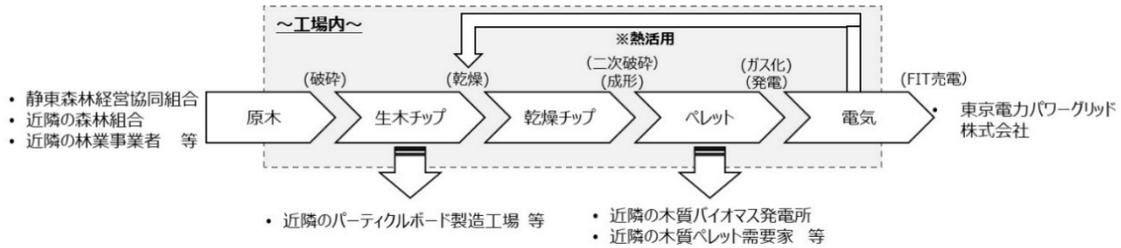
2010年、事業予定地の小山町で連続的降雨の影響等により大規模土砂災害が発生しました。その際、林地残材流出により甚大な二次被害を受けたことを教訓に、小山町は行政として森林整備に力を注いでいます。森林整備に繋がる具体的な町の取組としては、森林組合が所在しなかった当地に民間主導の森林組合機能を有する組織（静岡森林経営協同組合）の立ち上げをサポートしたことや、木材需要創出に寄与すべく木質バイオマス(ガス化)発電所“森の金太郎発電所”の新設等が挙げられます。本件は地域材需要の拡大を通じ、地域の更なる森林施業促進に寄与することが期待されるプロジェクトとの位置付けです。

I. 本事業の概要

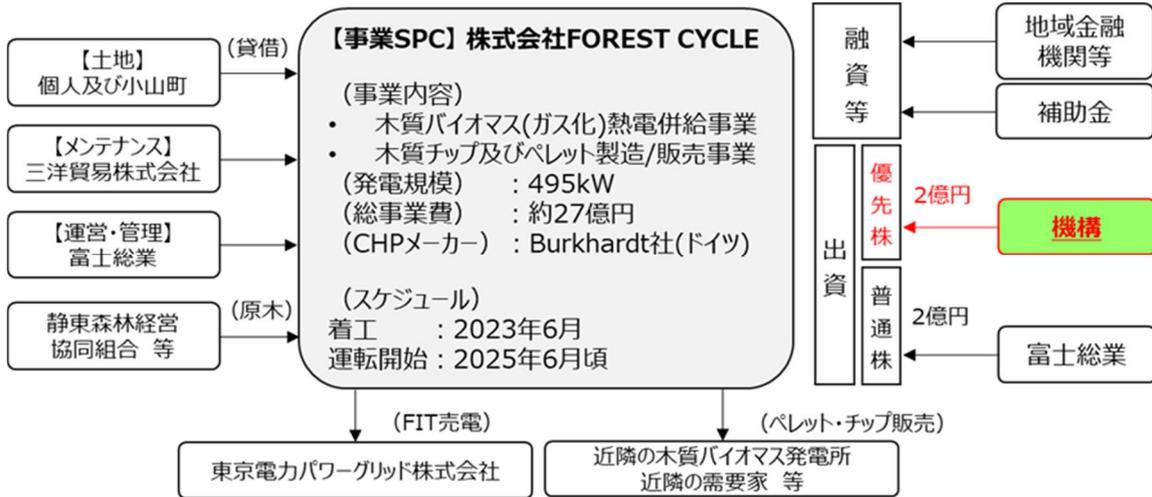
本事業は小山町に所在する静岡森林経営協同組合をはじめとする近隣林業事業者等より調達する未利用材を本事業工場内で加工し、生産されたチップ・ペレットを発電燃料とし、ガス化発電(定格出力：495kW)等を行う事業です。

ガス化過程で発生する熱はペレット製造工程で木材の乾燥に活用します。また、本事業で生産されたペレットは地域の木質バイオマス発電所及びペレットボイラー等の燃料として供給し、チップは近隣のパーティクルボード製造工場へ販売することを計画しています。

<原木から発電、チップ・ペレット製造の流れ>



II. スキーム概要



(スキーム補足)

- ✓ ガス化 CHP には、Burkhardt 社製(ドイツ)165kW を採用。3 基を併設導入。
- ✓ FIT 単価は 40 円/kWh (未利用材)。
- ✓ 小山町と「災害時に必要な電力・温水の供給に関する協定書」を締結しており、有事の際、地域のレジリエンス強化に資することが期待される。

III. 出資意義

機構は、主に以下の 4 点を評価し、本事業への出資を決定しました。

- ① CO₂ 排出削減効果が見込まれること (本事業実施により 5,372t-CO₂/年の排出削減効果を見込んでいます)。
- ② 燃料用途木質ペレットの供給を通じ、地域の脱炭素取組を後押しする効果が期待されること。
- ③ 資源及び経済の地域内循環を促すことが見込まれ、地域のレジリエンス強化に資すると期待されること。
- ④ サプライチェーン一体での、地域の林業振興への寄与が期待されること。

<お問い合わせ先>

一般社団法人グリーンファイナンス推進機構 事業部

電話番号：03-6257-3864 (代表電話)

ホームページ：<http://greenfinance.jp/>